

①羅臼岳～斜里岳山行

山行日：2015. 07. 02～04 参加者 ht、ur、no、hi、ta、su 天候：晴れ後曇り時々小雨

コース：2日 羽田空港/7:05－女満別空港/8:55－知床五湖/13:50－木下小屋/15:00

3日 木下小屋/5:00－羅臼岳/10:35－木下小屋/15:40－清里町清岳荘/18:15

4日 清岳荘/5:20－上二股/9:10－斜里岳/10:20－清岳荘/15:00－阿寒湖/17:30



羽田一番機で女満別空港へ、予約してあったレンタカーで小清水原生花園に立ち寄り良く晴れ渡った、遥かなオホーツクの海、そして知床半島の山並みを一望する



知床五湖を散策
ここは以前
牧場であったのを整備した
場所、高い木道通路の両側は
ヒグマ除けの電線が張られ
よじ登らないようにしている

目指す羅臼岳山頂は
雲に覆われて見えず



木下小屋には 15:00 に着く



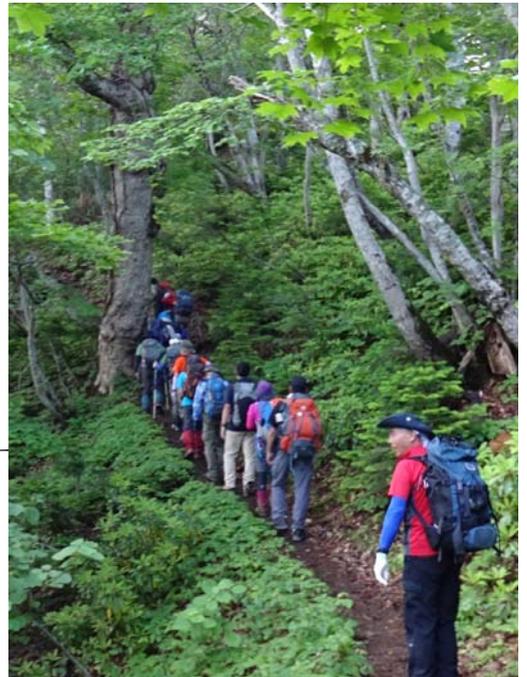
見た目以上に内部は広い
大きな部屋は 4 つあり
2 階の大部屋を貸切り状態だったが、後ほど
3 名のグループが入室
翌朝、5 日の山開きを控えて
札幌テレビの撮影クルーが準備をしていた
5:00 に小屋を出発



すぐに
渋滞が
始まって
いた



撮影クルー
にも追い
抜かれる



大沢の大雪渓
アイゼンもつける間もなく急斜面に





岩場に差し掛かると、陽が差したり
ガスに覆われたりと忙しい天候
羅臼岳山頂には
誰も居ないと思っていたが、単独行が
早速集合写真を依頼、全員のカメラを
預かり撮影してくれた、慣れたしぐさ
であった

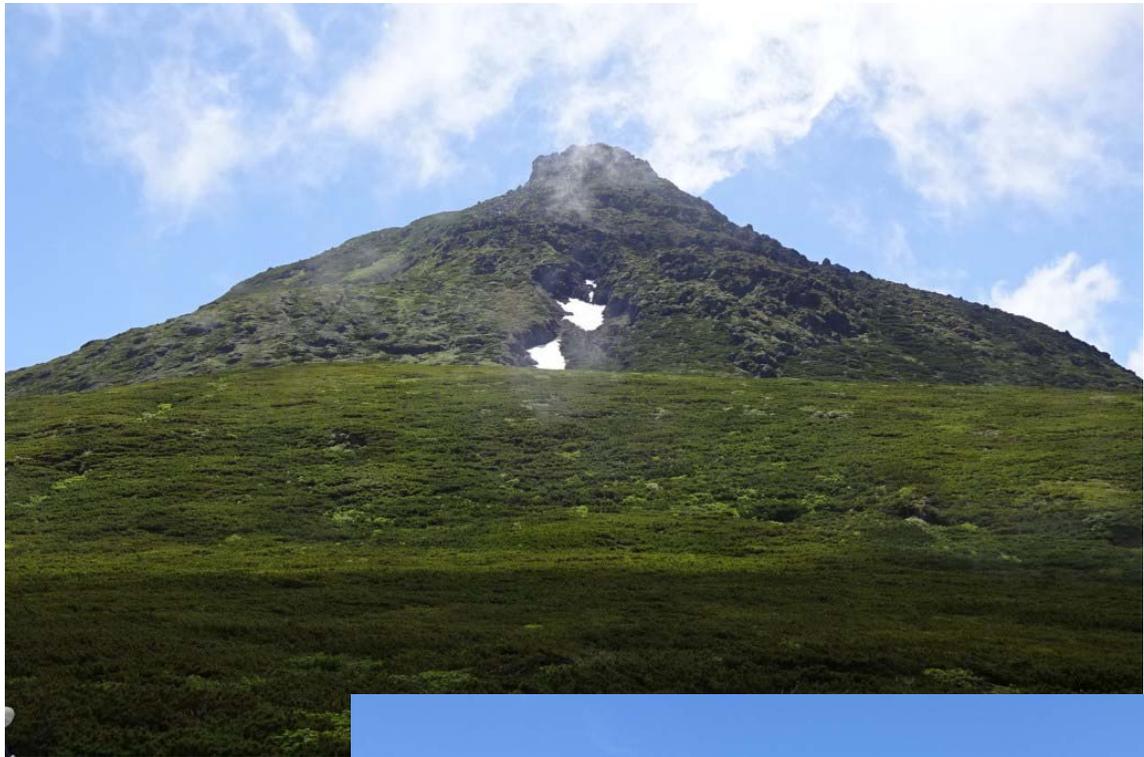


展望は得られず
長居は無用





羅臼平で動く動物
発見



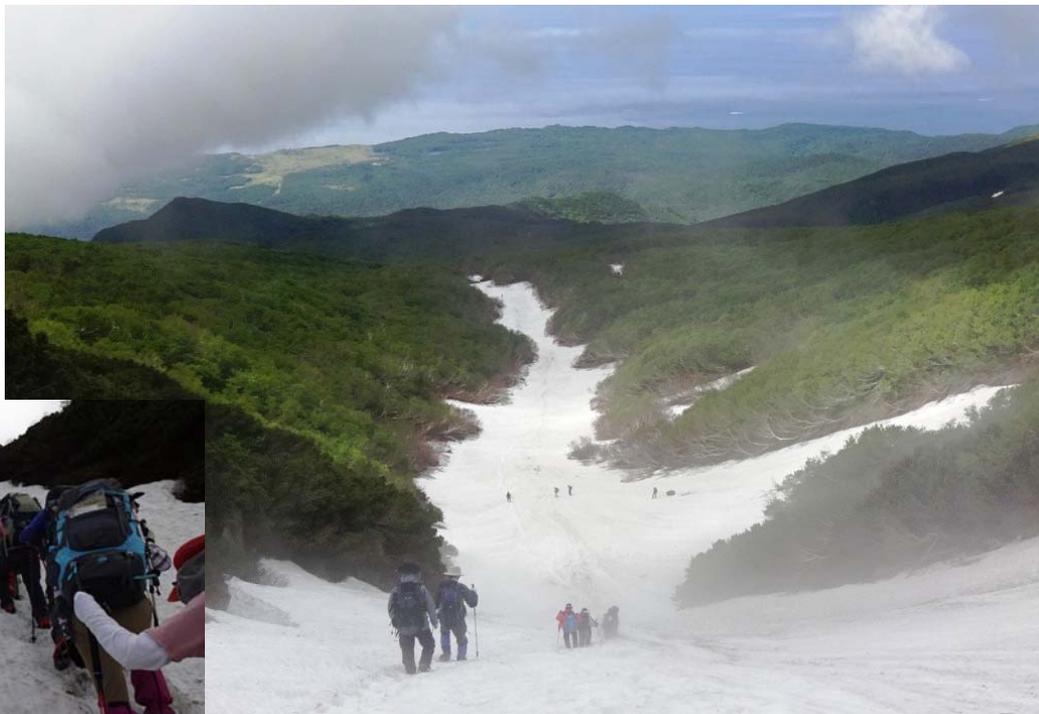
一瞬
山頂が
見え

歓声が
あがる

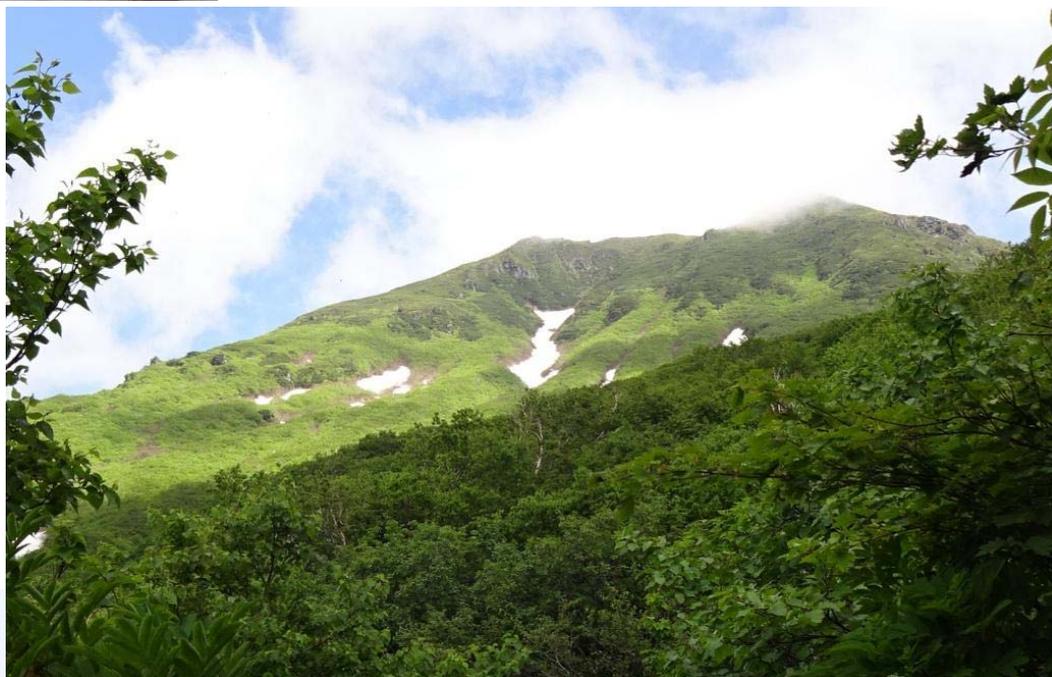
青空の羅臼平



大沢の雪渓、海を
目指して豪快に降る
これから登って
行く大パーティ



稜線は青い空



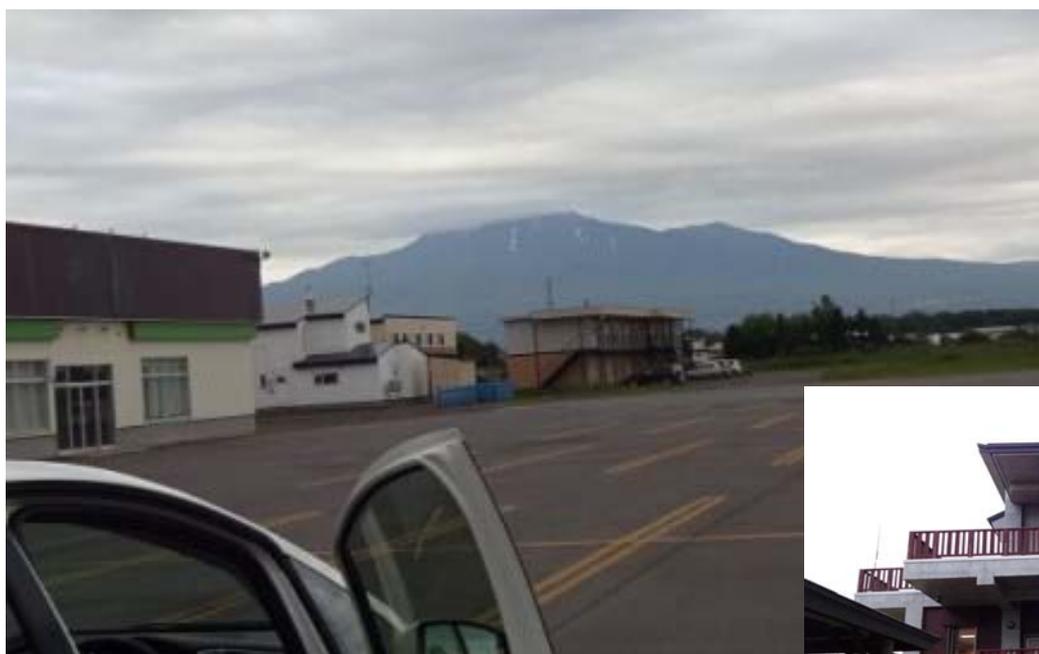
知床五湖
は真下



羅臼岳山行もあと僅か
名残尽きない、オホーツクの海

木下小屋へ 15:38 到着
帰りの支度を済ませたら、斜里岳の麓
清岳荘へ移動する

斜里市街のスーパーから、雄大な稜線の斜里岳



清岳荘に
18:15 着





新築間もない研修所を兼ねた公営の清岳荘



今日も2階を貸し切り



昨日とうって変りガスが濃い
9カ所の渡渉をこなす
足が引けている



渡渉後の尾根への直登が凄かった
ドロコまみれとなる





馬ノ背に荷物をデポし空身で山頂へ





昨日羅臼岳で集合写真を撮ってもらった安部さんが我々を待っていた
(撮影のため?)
山岳ガイドの調査できているとのこと
軽快に降りて行った



熊見峠でしばし休息



最大の難所
このような急斜面、250mの高度差を一気に下降すると今度は9カ所の渡渉が控えている



重たい足を頑張って飛んだ・・・



今日も無事清岳荘に到着 15:00



明日の山行は急遽、当初の予定を合議の上で雄阿寒岳から雌阿寒岳に変更する

これより
摩周湖、屈斜路湖を抜けて
阿寒湖温泉へ向かう

右下に屈斜路湖、左上に摩周湖の
湖面と神秘的なカムイヌプリが
見えた

天然かけ流し温泉の風呂に入り
二日振りの
美味しい食事ではばしの休息
を取ることができた